

回覧

平成27年6月

平家螢（へいけほたる）を観察してみましょう

ホタルの見守り番人 坂本邦夫
布野養水組合長 中野廣佳

今年も恵みの天水の時期になりましたが、皆様ご健勝のこととお慶び申し上げます。柳原小学校、校歌の歌詞の二番には「林檎の園に螢とぶ」とありますように、校歌が設定された約70年前頃よりから平家螢（へいけほたる）が生息していた布野養水です。ふるさとの大切な自然資源を、祖父母から両親から子どもから孫たちへ継続伝承していくことが今生かされている私たちの使命です。

そこで、この梅雨の頃に、布野養水で、観察されますようお勧めします。観察できる期間はおおよそ6月15日頃から7月25日頃までの梅雨の期間です。蒸し暑い夕方から一晩中観察できます。前の晩に見た場所からあまり移動しません。オスは飛んでも数mで、メスはほとんど移動しません。微風がある時によく飛びます。

ホタルを観察する時は、下記の注意事項を守ってください。

- ① 道路（市道）から観察し、転落防止のため、ガードレールから身を乗り出さない。
- ② 夜間なので不審者や交通事故に遭わないように、十分気をつける。
- ③ 布野養水には絶対に、入らない。
- ④ 土井を絶対に、さわらない。
- ⑤ 土揚げ場に、入らない。水田にも入らない。
- ⑥ 児童・幼児は保護者同伴とする。
- ⑦ 来年への命をつなぐために、採集しないでください。

尚、ご参考までに、坂本邦夫自宅付近から上流約200メートルの布野養水で過去6年間の出現期間と最大固体観察数は下記の通りです。
(坂本邦夫の記録より)

平成21年度	5匹	6月27日から7月24日
平成22年度	11匹	6月29日から7月14日
平成23年度	2匹	6月19日から6月29日
平成24年度	6匹	6月17日から7月23日
平成25年度	10匹	6月23日から7月 9日
平成26年度	6匹	6月14日から7月17日

以上です。楽しんでホタルを見守りましょう。